大会名称: **平成28年度**
第70回千葉県中学校総合体育大会バスケットボール大会

開催場所: **船橋アリーナ　Bコート**

試合区分: **No. 142 男子　　2回戦**

期　　日: **2016(H28)年7月29日（金）**

開始時間: **11:40**

終了時間: **12:50**

真砂（千葉）	○ 49	13 -1st- 8 12 -2nd- 11 13 -3rd- 13 11 -4th- 6 -OT1- -OT2- -OT3-	● 38	下貝塚（市川・浦安）

NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	a	26	4	7	0	0	4	*	a	6	0	3	0	3
5	*	b	11	0	4	3	0	5	*	b	14	2	4	0	2
6	*	c	2	0	1	0	1	6	*	c	10	0	5	0	2
7		d	−	−	−	−	−	7	*	d	5	1	1	0	4
8	*	e	2	0	1	0	1	8		e	−	−	−	−	−
9		f	−	−	−	−	−	9		f	0	0	0	0	2
10		g	5	0	2	1	0	10		g	−	−	−	−	−
11	*	h	3	0	1	1	1	11		h	−	−	−	−	−
12		i	−	−	−	−	−	12	*	i	3	0	1	1	3
13		j	−	−	−	−	−	13		j	−	−	−	−	−
14		k	−	−	−	−	−	14		k	−	−	−	−	−
15		l	−	−	−	−	−	15		l	−	−	−	−	−
16		m	−	−	−	−	−	16		m	−	−	−	−	−
17		n	−	−	−	−	−	17		n	−	−	−	−	−
18		o	−	−	−	−	−	18		o	−	−	−	−	−
コーチ		coach					0	コーチ		coach					0
		合計	49	4	16	5	3			合計	38	3	14	1	16

S: スターター　PTS: ポイント　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー　F: ファール

下貝塚中と真砂中の対戦。第1Qは両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。真砂中＃4戸笈の3P、＃5阿部のドライブで先に流れを掴む。下貝塚中はすかさずタイムアウトをとり、その後互いにディフェンスで足を動かし一進一退の攻防が続くが、下貝塚中のシュート決まらず真砂中がやや有利に試合を展開する。第2Q、下貝塚中はパスミスなどオフェンスのリズムがかみ合わない。その隙に真砂中が＃4戸笈を中心にシュートを決めて突き放しにかかるが、下貝塚中も＃4渡邉、＃5矢作の連続得点で食い下がり、真砂中の6点リードで前半終了。第3Q、両チームとも固いディフェンスで中々ドライブでの突破を許さない。そんな中、真砂中は＃4戸笈、＃5阿部のジャンプシュートや＃8新田の速攻で加点。対する下貝塚中は＃6南のジャンプシュートで応戦するが苦しい展開。しかし、ラスト2分に下貝塚中が＃7安本の3P、＃5矢作の速攻やドライブ、＃6南のジャンプシュートで9得点を上げ、点差を戻した。第4Q、両チームの厳しいディフェンスが続き、思うように得点できないまま時間が過ぎていく。下貝塚中はディフェンスをオールコートマンツーマンディフェンスに切り替えプレッシャーをかけるが、真砂中は安定したゲームコントロールを見せた。両チームとも最後までディフェンスでよく足を動かしたゲームだったが、シュート力とリバウンド力の勝った真砂が勝利した。

千葉県小中学校体育連盟